

副専攻【現代女性とキャリア連携専攻】

この連携専攻は、目白キャンパスの家政学部、文学部、理学部の全学生に開かれています。さらに、西生田キャンパスの人間社会学部の「キャリア女性学副専攻」との連携を実現したものですので、一部の科目に関しては、両キャンパスの学生が相互に履修することができます。

目白キャンパスの現代女性とキャリア連携専攻は、現代社会に生きる女性の生き方、働き方について考え、先人に学び、幅広い知識や、思考力、実践する力を身につけることを目指しています。現代女性が大学を卒業して職業につき、結婚や子育て、あるいは介護や老後等、多様なライフコースを辿ることを理解し、生き生きとした人生を設計することを応援します。

【履修について】

現代女性とキャリア連携専攻は、コア科目と3領域の選択科目群から成り立っています。コア科目4単位以上と、3領域それぞれの科目群4単位以上を履修し、合計で24単位以上を修得することが修了要件となります。この修了要件を充足し、以下の手続きを行った学生には修了見込証明書、修了証書を発行します。この連携専攻は1年生から4年生まで、いつでも履修を開始することができます。

【修了証書について】

1. 4年次前期、もしくは後期履修登録期間中に、JASMINE-Navi 固定情報より「現代女性とキャリア連携専攻単位修得表兼修了証書／修了見込証明書交付申請書」をダウンロード・印刷し、必要事項を記入して教務・資格課に提出してください。
2. 上記「現代女性とキャリア連携専攻単位修得表兼修了証書／修了見込証明書交付申請書」を提出済みで、卒業までに所定の修了要件を充足した学生には卒業時に「修了証書」を交付します。

【修了見込証明書について】

1. 3年次後期、および4年次前期、もしくは後期履修登録期間中に、JASMINE-Navi 固定情報より「現代女性とキャリア連携専攻単位修得表兼修了証書／修了見込証明書交付申請書」をダウンロード・印刷し、必要事項を記入して教務・資格課に提出してください。
2. 上記「現代女性とキャリア連携専攻単位修得表兼修了証書／修了見込証明書交付申請書」を提出済みで3年次後期、および4年次に所定の修了要件を充足、または、修了要件を充足するための残りの単位数を履修登録済みの学生には「修了見込証明書」を交付します。交付時期はJASMINE-Navi でお知らせします。(例年前期5月下旬、後期11月初旬以降予定)

コア科目群

授業科目名	単位数	期	開講年次
現代女性論	2	後	1～
現代男性論	2	前	1～
日本の女性史	2	前	1～
世界の女性史	2	後	1～
女性と身体	2	後	1～
女性と職業	2	前	1～

a. 女性文化関連科目

授業科目名	提供学科	単位数	期	開講年次
ジェンダー論	教養	2	前	1～
ジェンダーの社会史	教養	2	前(後)	1～
女性と国家	教養	2	後	1～
女性と法律	教養	2	後	1～
女性と芸術	教養	2	前	1～
世界の古典Ⅱ文学	教養	2	前(後)	1～

授業科目名	提供学科	単位数	期	開講年次
20・21世紀の文学Ⅰ日本	教養	2	前(後)	1～
20・21世紀の文学Ⅱ外国	教養	2	前(後)	1～
数学と人間	教養	2	後	1～
数学の歴史	教養	2	後	1～
物理学が拓いた世界	教養	2	前	1～
幼年文学 ※1	児童	2	後	2
日本住居史	住居	2	前	1
西洋住居史	住居	2	後	1
日本服飾文化史Ⅰ	被服	2	前	2
日本服飾文化史Ⅱ	被服	2	後	2
西洋服飾文化史Ⅰ	被服	2	前	2
西洋服飾文化史Ⅱ	被服	2	後	2
服飾美学Ⅱ	被服	2	後	3
民族服飾論	被服	2	前	1
近代文学特論Ⅰ ※1	日文	2	後	2～
近代文学特論Ⅱ	日文	2	前	2～
近代文学特論Ⅲ	日文	2	後	2～
特殊講義Ⅰ ※2	日文	2	後	2～
特殊講義Ⅱ ※2	日文	2	後	2～
イギリス文学史2	英文	2	後	1～
アメリカ文学史2	英文	2	後	1～
イギリス史1	英文	2	前	1～
イギリス史2	英文	2	後	1～
アメリカ史2	英文	2	後	1～
アメリカ思想・社会1	英文	2	前	2～
アメリカ思想・社会2	英文	2	後	2～
英語学概論－文化1	英文	2	前	1～
英語学概論－文化2	英文	2	後	1～
ギリシア神話1	英文	2	前	2～
ギリシア神話2	英文	2	後	2～
民俗学の方法－1 ※15	史	2	前	1～
民俗学の方法－2 ※15	史	2	後	1～
文化人類学の方法－1 ※16	史	2	前	1～
文化人類学の方法－2 ※16	史	2	後	1～
宗教学の方法－1 ※3	史	2	前	1～
宗教学の方法－2 ※3	史	2	後	1～

b. ワークデザイン関連科目

授業科目名	提供学科	単位数	期	開講年次
女性と政策	教養	2	前(後)	1～
現代社会と情報科学	教養	2	後	1～
コンピュータサイエンス	教養	2	前	1～
インターンシップ I	キャリア	1	通	2・3
インターンシップ II	キャリア	2	通	2・3
ライフプランとキャリアデザイン	キャリア	2	後	1～
仕事・結婚・わたし	キャリア	2	後	1～
現代ビジネスと起業	キャリア	2	前	2～
建築と社会	住居	2	後	3
マーケティング論	被服	2	前	3
経営学入門	家政経済	2	前	1
労働経済学 I	家政経済	2	前	2
労働経済学 II	家政経済	2	後	2
女性労働論 I	家政経済	2	後	1
女性労働論 II	家政経済	2	前	2
社会政策 I ※4 (2016年度までの履修に限る)	家政経済	2	—	—
社会政策 II ※4 (2016年度までの履修に限る)	家政経済	2	—	—
社会保障論 I ※5	家政経済	2	後	3～
社会保障論 II ※5	家政経済	2	後	3～
文章表現法 ※6	日文	2	前	1
マスメディア論 I-1	日文	2	前	2～
マスメディア論 I-2	日文	2	後	2～
マスメディア論 II-1	日文	2	前	2～
マスメディア論 II-2	日文	2	後	2～
情報科学実習 ※4 (2016年度までの履修に限る)	旧理学 共通	1	—	—
情報ネットワーク	数物	2	後	2
プレゼンテーション実習	数物	1	前	2
Webプログラミング ※7	数物	2	後	3
情報社会倫理論	数物	2	後	3
情報と職業	数物	2	後	3
バイオインフォマティクス特論 ※17	物質 生物	1	通	3
保全生物学	物質 生物	2	後	3

c. ライフデザイン関連科目

授業科目名	提供 学科	単位数	期	開講 年次
コンピュータ・インターネットと生活	教養	2	後	1～
生活学 (2010 年度までの履修に限る) ※4	教養	2	—	—
社会福祉学	教養	2	後	1～
日本社会と宗教	教養	2	前	1～
宗教とは何か	教養	2	後	1～
環境と生態系	教養	2	後	1～
生活・環境と化学	教養	2	後	1～
食と健康	教養	2	後	1～
衣と健康	教養	2	前	1～
住と健康	教養	2	前	1～
心と健康	教養	2	前(後)	1～
生物の起源と進化	教養	2	前	1～
人間生理学	教養	2	前	1～
哲学 ※1	教養	2	前(後)	1～
西洋思想	教養	2	前	1～
ライフステージと法	キャリア	2	前	1～
NPOとNGO	キャリア	2	前	2～
国際協力・ボランティア論 ※8	キャリア	2	後	2～
保健衛生 ※4 (2016 年度までの履修に限る)	児童	2	—	—
児童精神医学 ※1	児童	2	前	3
児童文化 ※9	児童	2	後	1
児童環境論 ※10 (2016 年度までの履修に限る)	児童	2	—	—
社会病理	児童	2	前	2
食文化論Ⅱ	食物	2	後	3
運動生理学	食物	2	後	2
食糧経済	食物	2	前	2
健康管理概論 ※4 (2016 年度までの履修に限る)	食物	2	—	—
住宅経済	住居	2	前	3
消費者問題概説	被服	2	後	1
消費生活論Ⅰ	被服	2	前	2
ユニバーサルデザイン論	被服	2	後	3
消費者政策Ⅰ	家政 経済	2	前	2
地域生活環境論Ⅰ ※1 ※11	家政 経済	2	前	2
フードシステム論	家政 経済	2	前	2
生活組織論Ⅰ ※12	家政 経済	2	前	2
公共・生活ガバナンス論Ⅰ ※5	家政 経済	2	後	3～
生化学Ⅰ ※13	物質 生物	2	前	2
生化学Ⅱ ※14 (2011 年度までの履修に限る)	物質 生物	2	—	—
遺伝学Ⅰ	物質 生物	2	後	2
環境科学概論	物質 生物	2	前	2

授業科目名	提供学科	単位数	期	開講年次
現代家族論Ⅰ	現代社会	2	前	2～
現代家族論Ⅱ	現代社会	2	後	2～
ジェンダー論	現代社会	2	後	2～
現代生活論Ⅳ	現代社会	2	前	2～
女性福祉論	社会福祉	2	前	2～
家庭教育論	教育	2	後	1～

- ※1 2018年度休講（ライフデザイン関連科目「哲学」は後期クラスのみ休講）
- ※2 特殊講義Ⅰ：旧「特殊講義（前期）」、特殊講義Ⅱ：旧「特殊講義（後期）」（2010年度まで）
- ※3 2014年度までに単位を修得した場合、「a. 女性文化関連科目」の単位として認めます。
2015年度以降に単位を修得した場合、「c. ライフデザイン関連科目」の単位として認めます。
- ※4 閉講
- ※5 家政経済学科学生に限り、2年次より履修することができます。
- ※6 旧「文章表現法Ⅰ」（2016年度まで）
- ※7 旧「情報活用と表現」（2016年度まで）
- ※8 旧「国際ボランティア論」（2013年度まで）
- ※9 旧「児童文化Ⅰ」（2016年度まで）
- ※10 2016年度までに単位を修得した場合のみ、「c. ライフデザイン関連科目」の単位として認めます。
- ※11 旧「地域生活環境論」（2010年度まで）
- ※12 旧「生活組織論」（2010年度まで）
- ※13 2011年度までに履修した場合も、算入することができます。
- ※14 2011年度までに単位を修得した場合のみ、「c. ライフデザイン関連科目」の単位として認めます。
- ※15 民俗学の方法－1：旧「民俗学の方法（前期）」、民俗学の方法－2：旧「民俗学の方法（後期）」（2017年度まで）
- ※16 文化人類学の方法－1：旧「文化人類学の方法（前期）」、文化人類学の方法－2：旧「文化人類学の方法（後期）」（2017年度まで）
- ※17 旧「バイオインフォマティクス」（2017年度まで）

各科目の履修方法は、提供学科の授業科目表の履修方法を読んで確認してください。